

緊急署名

福島原発事故を繰り返したくありません

若狭の大飯原発3・4号の 運転再開に反対してください

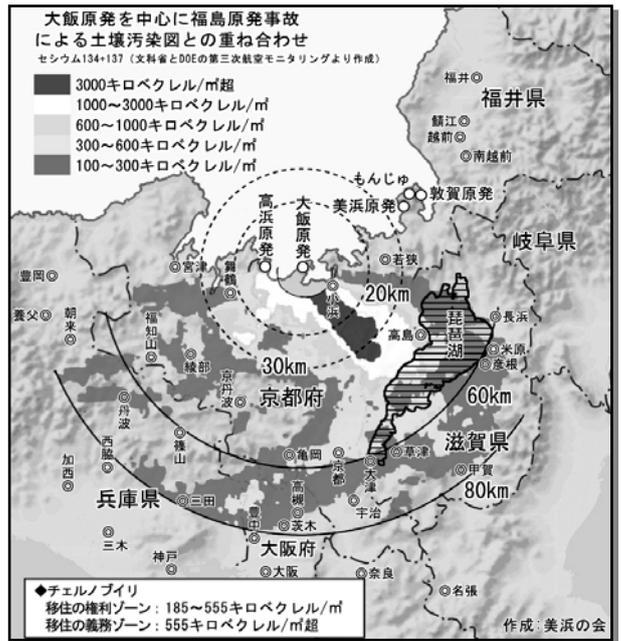
福井県知事 西川 一誠 様
滋賀県知事 嘉田由紀子 様
兵庫県知事 井戸 敏三 様
奈良県知事 荒井 正吾 様

京都府知事 山田 啓二 様
大阪府知事 松井 一郎 様
和歌山県知事 仁坂 吉伸 様



3・11の福島原発事故は、背負いきれないほどの苦痛と苦悩を人々に与え続けています。故郷から引き離され、避難区域外の子どもや妊婦たちは被ばくを強要されています。汚染された大地と海を前にして、農業者、漁業者や酪農家たちは生活の糧を奪われています。「自主的」避難を余儀なくされ、さらに「除染」によって事実上避難は阻まれています。全国の母親たちは、食品の汚染という現実を前に、子どもたちを放射能から守るため、なれない行政への陳情等に追われています。放射能に汚染された膨大なガレキが生み出され、汚染と被ばくが全国に拡大されようとしています。全てが原発事故によって引き起こされました。犠牲は人々に重くのしかかり、憤りを抱きながら前を向いて生きていかねばなりません。

他方で、事故を引き起こした東京電力や政府、電力各社は、自らの責任を不問にして、原発の再稼働をもくろんでいます。関西電力と政府は全国に先駆けて、2012年2月頃に大飯原発3・4号の運転を再開しようとしています。大飯原発で事故が起これば、地元はもとより、関西の水瓶である琵琶湖はたちまちに汚染され、その被害は甚大です。さらに、立地町はもとより、隣接する市町や周辺府県にまで影響がおよびます。そのため、隣接・周辺自治体では安全協定の締結を求める声が高まっています。



福井県はじめ関西の知事に求めます。住民の安全を第一に、大飯3・4号の運転再開に反対を表明してください。

★ 運転再開に反対する理由 ★

- 福島原発事故の実態・原因は解明されていません。津波の前に地震で配管が破損した可能性が強まっています。
- ストレステストは福島事故の実態を反映していません。
- 事故が起これば、関西 1,200 万人の水瓶である琵琶湖がすぐに汚染されます。
- 国会の「事故調査委員会」は 12 月に設置され、約半年後に報告書の予定。これを重視すべきです。

お名前	住所

★第一次集約★

2012年
1月15日

◎署名の呼びかけ団体：琵琶湖の水がみんなのいのち・さよなら原発ネットワーク（関西13団体）

【連絡先】 美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会（美浜の会）

〒530-0047 大阪市北区西天満 4-3-3 星光ビル3階 TEL:06-6367-6580/FAX:06-6367-6581

◎署名の取り扱い団体・個人：